

# 学校関係者評価報告書

(愛媛県立土居高等学校)

評価実施日		令和 3年 2月 17日(水)	
委員	氏名	所属等	備考
	近藤 寛	四国中央市立土居中学校 校長	新規
	渡邊 浩二	四国中央市土居文化会館 館長	新規
	立川 裕紀	伊予銀行土居支店 支店長	新規
	阪中 洋	福助工業株式会社 人事部次長	継続
	古川龍太郎	出雲大社土居教会 副長	継続
	浅海 広美	愛媛県立土居高等学校 P T A会長	新規

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p><b>1 今年度の最終評価について</b></p> <p><b>(1) 学習指導</b> 授業中の生徒たちの表情がよく良い雰囲気での授業であった。どの生徒も顔を上げ、授業に対して目を向け受けようとしていた。ノートも丁寧であった。白衣を着て実験をするのは意欲が湧くので良い。G I G Aスクール構想は、どのようになっているか。音楽では I C T を活用し最先端の授業であった。教室が少し暗い。</p> <p><b>(2) 生徒指導</b> 身だしなみ合格率が1年4月が悪いのは中学校側にも責任を感じる。中学校でも高校や社会では通じないことを指導したい。授業を参観して生徒の身だしなみが良く指導がきちんとされている。交通危険マップは生徒の感じた内容が書かれているので役に立つ。</p> <p><b>(3) 進路指導</b> 保護者の進路関係における自己評価が少し低いので改善が必要である。3年生一人一人に面接指導をきちんとしているが、就職希望の1年生の指導はどのようにしているのか。人の需要は多くあるので地元企業としても役に立ちたい。</p> <p><b>(4) 業務改善</b> 教職員の評価は少し厳しいが、教職員はやるべきことが多いので捨てた勇気を持たないといけない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かる授業を目標に全教職員で取り組んでいる。さらに、国語、数学、英語を中心に1・2年生で基礎学力の定着を目標に指導している。自身の弱点を知る上で役に立っている。3年生は就職試験に対応した指導をしている。</li> <li>・来年度からは一人一台タブレットが導入される。教職員も研修を受けており積極的に活用していきたい。</li> <li>・身だしなみ指導は就職時に良いイメージになるようにしている。特に、生徒の意見を取り入れながら、ともにルールを守っていくよう努力している。生徒会とも連携しルールを守る必要性の大切さを考えているようにしている。</li> <li>・不定期であるが朝、交通安全を兼ねたあいさつ運動を生徒会で開始した。</li> <li>・保護者へは「土居高だより」で発信しているが内容の充実は常に意識していきたい。より細かい情報については「進路だより」で発信している。生徒にも「進路だより」で情報発信をしている。</li> <li>・校務支援システムも1年間運用したので、来年度からは時短につながるかと考えている。</li> <li>・運動部、文化部ともに1人で2つの顧問をしている教員が多くなっている。また、部員が0名の部活動もあり、部活動の再編成を考える時期にきている。</li> </ul>
<p><b>2 重点目標について</b> 保護者、生徒とも評価が高い。特に、数値目標があるので曖昧にならなくて良い。重点努力目標、マニフェストともに学校の実態に合っており今後も継続して取り組むとよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も数値目標を実態に合ったものにし、目標達成に向けて努力していきたい。</li> </ul>
<p><b>3 説明・公表について</b> 学校ホームページは見ようとしないと見ないのではないかとLINE登録という手段も考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度からマチコミを導入した。来年度さらに活用面で充実させたい。</li> </ul>
<p><b>4 学校運営への提言</b></p> <p>(1) 図書室の場所の移動や、土居図書館と連携して教室に本を置けないか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策はどうなっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教室に図書を置くことで読書習慣を身に付けるようにしたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策は、トイレの改修、加湿器やサーキュレーターや自動手指消毒器の設置、保健委員を中心とした放課後の消毒を実施している。</li> </ul>